

入院診療計画書：腹腔鏡下附属器切除術

主治医： ㊟
















患者氏名： _____ 様

担当助産師・看護師： _____

経過日数 分類	入院日	手術当日・前	手術当日・後	手術後1日目	
患者説明資料	処方	現在、飲んでいる薬を確認します 			
	注射	点滴をします 	点滴をします 	点滴を3本します 抗生物質の点滴をします 	点滴を1本します 抗生物質の点滴をします 
	処置	昼までに便が出なければ洗腸をします 	手術部位の毛を剃ります お臍をきれいにします 点滴をする前に、手術着に着替えて下さい 肺血栓予防のため、弾性ストッキングを履きます 	酸素をする場合があります 尿の管が入ってきます 手術室まで腔内にカテーテルが入っている場合があります 	
	検体検査				
	食事	入院時から食事は出来ません(水分のみです) 特別な栄養管理の必要性 有・無  	食事はできません(水分のみです) 水分は _____ 時まで飲むことができます 	帰宅して6時間後から水が飲めます 	朝から全粥が出ます 
	清潔		シャワー浴をします 	消灯前に洗面のお手伝いをします 	起床時、洗面のお手伝いをします 看護師が身体を拭きます 
	体動	病院内は自由です 	病院内は自由です 	ベッド上安静です 帰宅して4時間たったら、横向きになれます 肺血栓予防のため、弾性ストッキングは履いたままです 	朝食時、ベッドで坐位になります 初めて歩く時は、看護師が付き添います 歩行が出来たら、ストッキングは脱いても良いです 
	排泄	トイレまで歩行できます 	トイレまで歩行できます 	手術室で、尿を出す管が入ってきます 	トイレまで歩けたら、尿を出す管を抜きます 
	教育・指導	手術前は禁煙です 入院時の説明があります お薬を飲んでる方は、看護師にお知らせ下さい 麻酔科問診表の提出をお願いします 麻酔科受診があります 医師から手術についての説明があります 看護師から手術の準備について説明があります 同意書の提出をお願いします 	時に手術室に入ります 手術中、ご家族はデイルームか病室で待機して 下さい  	ご家族へ医師より手術経過について説明があり ます 痛みや気分の悪い時には、我慢せずお知らせ 下さい 床ずれ・肺血栓予防のために、横向きや足を積極 的に動かしましょう 	肺血栓予防のために、積極的に動きましょう 退院指導があります 

※ 上記内容について説明を受けました。 _____ 年 _____ 月 _____ 日：患者様氏名(代理者氏名・続柄)

入院診療計画書：腹腔鏡下附属器切除術

経過日数 分類		手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目
患者説明資料	処方			
	注射			
	処置		退院診察があります 	
	検体検査	血液検査があります 		
	食事	常食になります 	普通食になります 	普通食になります 
	清潔	シャワー浴ができます 	シャワー浴ができます 	シャワー浴ができます 
	体動	病棟内は自由です 	病院内は自由です 	病院内は自由です 
	排泄	トイレまで歩行ができます 	トイレまで歩行ができます 	トイレまで歩行ができます 
	教育・指導			退院の予定です 医師から説明があります 